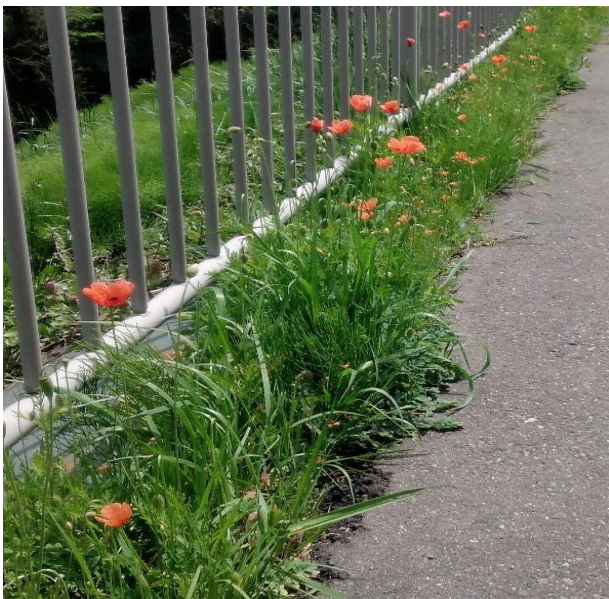


外来植物「ナガミヒナゲシ」にご注意ください！

外来植物のナガミヒナゲシが町内各地で確認されています。

ナガミヒナゲシは、ヨーロッパ地中海沿岸原産の一年草で、高さが20から60cmほどに成長し直径3cmほどの薄いオレンジ色の花を咲かせます。

植物毒があるため注意が必要です。



◆ 特徴

- ・葉や茎には植物毒である「アルカロイド」が含まれているため、皮膚の弱い人は触るとかぶれることもあります。
- ・根から周囲の植物の生育を阻害する成分を出すため、生態系への影響が懸念されます。
- ・小さな種を大量に作るため、繁殖力が強く、種が自動車のタイヤに付着したり、雨水で運ばれて広範囲で自生します。

※道路愛護等の際にナガミヒナゲシを駆除していただける場合は、下記の手順をお願いします。

◆ 駆除方法

- ① 植物毒である「アルカロイド」が含まれているため、肌がかぶれないように必ず手袋を使用する。
- ② 種ができる前に根から抜き取る。種ができている場合は、種が拡散されないように十分注意する。
- ③ 根から抜き取った後、ビニール袋に密閉して2～3日天日干しを行い、枯らす。
- ④ ビニール袋に密閉したまま「燃やせるごみ」の袋に詰めて、お近くの「燃やせるごみ」集積場に出す。

■ 問い合わせ先

みなかみ町役場 住民課 生活環境係
電話 25-5010